

2008 年度 講演発表等

氏 名	講 演 等 発 表 題 目	講演会名・雑誌名など	年月日・場所
五十嵐康弘	微生物と薬	富山県立大学リカレント講座技術講習会	2008.2.5 富山県立大学
浪川愛子、倉貫早智、佐藤眞由美、安住美亜、五十嵐康弘、及川勉	糸状菌が産生する dechlorogriseofulvin によるアディポネクチン発現促進作用	日本薬学会	2008.3.26 (横浜)
安住美亜、三浦伸介、飯田貴子、古米保、藤田剛司、五十嵐康弘	植物内生放線菌 <i>Streptomyces hygrosopicus</i> の生産する新規アンサマイシンについて	日本農芸化学会 2008 年度大会	2008.3.27 名城大学
京増貴幸、宮永賢、尾仲宏康、藤田剛司、櫻井宏明、済木育夫、五十嵐康弘	放線菌由来新規物質 gokacidin の構造と浸潤阻害活性	日本農芸化学会 2008 年度大会	2008.3.27 名城大学
宮永賢、池田まるとみ、櫻井宏明、済木育夫、五十嵐康弘	放線菌由来浸潤阻害物質の探索	日本農芸化学会 2008 年度大会	2008.3.27 名城大学
茂木司、柳瀬紗恵子、宮永賢、藤田剛司、櫻井宏明、済木育夫、大崎愛弓、五十嵐康弘	放線菌由来浸潤阻害物質 artemisimicin の構造と活性	日本農芸化学会 2008 年度大会	2008.3.27 名城大学
五十嵐康弘	海洋由来微生物からの医農薬探索	第 14 回環日本海機能水バイオ研究会講演会	2008.5.31 富山県立大学
五十嵐康弘	菌類と放線菌の代謝産物の特徴とプロファイリング	第 17 回微生物資源ワークショップ	2008.7.5 玉川大学
Y. Igarashi	Search for novel bioactive compounds from actinomycetes	研究セミナー	2008.8.18 Chulalongkorn 大学(タイ)
Y. Igarashi	Isolation and characterization of microbial metabolites	研究セミナー	2008.8.19 Mahidol 大学(タイ)

五十嵐康弘	微生物学 2	若手エンジニアステップアップセミナー	2008.8.27 富山県立大学
五十嵐康弘	微生物のつくる薬	サテライトキャンパス	2008.9.4 呉羽高校
五十嵐康弘	海洋コアと海底堆積物に特異的な微生物と二次代謝物の探索	ジオバイオテクノロジー振興会議研究報告会	2008.9.10 大阪科学技術センター
安住美亜、小川憲一、藤田剛司、竹下道範、葭田隆治、古米保、五十嵐康弘	海洋由来細菌 <i>Bacillus subtilis</i> が生産するモルホリン骨格含有新規イソクマリン bacilosarcin 類の構造	第 50 回天然有機化合物討論会	2008.9.30 (福岡)
五十嵐康弘	糸状菌と放線菌の二次代謝物の特徴と比較	金沢工業大学ゲノム生物工学研究所ワークショップ	2008.10.9 金沢工業大学
W. Panbangred P. Tuchinda A. Nilawongse I. Mungsantisuk A. Tomio S. Kitani Y. Igarashi T. Nihira	Study on bacterial antagonist against anthracnose fungi	Joint Symposium 2008 on Bioproduction by Efficient Utilization of Thai Bioresources	2008.10.16 (Maha Sarakham)
A.Thamchaipenet S. Kung P. Suttiviriya K. Duangmal S. Kitani Y. Igarashi T. Nihira	Potential bioactive compounds and plant growth promoting agents from endophytic actinomycetes isolated from Thai plants	Joint Symposium 2008 on Bioproduction by Efficient Utilization of Thai Bioresources	2008.10.16 (Maha Sarakham)
Y. Igarashi	Search for novel bioactive compounds from marine bacteria	Workshop on application of marine bacteria and endophytic fungi	2008.10.20 Chulalongkorn 大学(タイ)
Y. Igarashi	Bioactive compounds from microorganisms	特別講義	2008.12.20 山東大学(中国)

尾仲 宏康	スタウロスポリンの生合成 ～インドロカルバゾール生合成 に関する新奇反応酵素群～	北里大学北里研究所セミナー	2008.3.5 北里大学 (東京都港区)
尾仲 宏康	ひまわり栽培から始まるバイオマス エネルギー「実践」教育	富山バイオエネルギー研究会	2008.3.21 富山市
尾仲 宏康	放線菌由来ヘテロ環含有抗生物質 の生合成に関する分子生物学的 研究	日本農芸化学会奨励賞受 賞講演	2008.3.26 名城大学
浅水俊平・平野聡・ 城宜嗣・永野真吾・ 五十嵐康弘・尾仲宏 康	ビオラセイン生合成酵素 VioE の活 性部位の同定及び反応機構の推 定	日本農芸化学会 2008 年度 大会	2008.3.27 名城大学
中保美珠帆・森 夕 希子・五十嵐康弘・ 尾仲宏康	Goadsporin 生合成経路を利用した 新規誘導体の作製	日本農芸化学会 2008 年度 大会	2008.3.27 名城大学
森 夕希子・中保美 珠帆・五十嵐康弘・ 尾仲宏康	複合培養によるスクリーニング法と そのメカニズム解明	日本農芸化学会 2008 年度 大会	2008.3.27 名城大学
上 華菜子、森 夕 希子、中保美珠帆、 浅水俊平、五十嵐康 弘、尾仲宏康	混合培養が土壌分離放線菌の二 次代謝生産に与える影響	日本農芸化学会 2008 年度 大会	2008.3.27 名城大学
H. Onaka	Indolocarbazole biosynthesis in microorganisms	The 4th Japan-Korea Joint Symposium of Chemical Biology	2008.5.21 栃木県日光市
尾仲宏康	放線菌由来ヘテロ環含有抗生物質 の生合成に関する分子生物学的 研究	石川県立大学セミナー	2008.5.29 石川県立大学
<u>S. Nagano</u> M. Makino S. Asamizu H. Onaka S. Shaik Y. Shiro	Structure and catalytic mechanism of P450 StaP, a key enzyme in indolocarbazole biosynthesis.	The 9th International Symposium on Cytochrome P450 Biodiversity and Biotechnology	2008.6.8-12 ニース(仏)
尾仲宏康	搾油体験授業2(ひまわり栽培から 始まるバイオマスエネルギー「実	太閤山小学校特別授業	2008.6.16 太閤山小学校

H. Onaka	実践教育) Characterization of Indolocarbazole Biosynthetic Pathway	7th US-Japan Seminar on the Biosynthesis of Natural Products	(射水市) 2008.6.28 サンディエゴ (米)
尾仲宏康、森夕希子、田嶋広和、五十嵐康弘、古米保	放線菌と Mycolata との複合培養による新規抗生物質スクリーニング	2008 年度日本放線菌学会大会	2008.7.10 山梨県甲府市
浅水 俊平、平野聡、城 宜嗣、永野真吾、五十嵐 康弘、尾仲 宏康	VioE の X 線結晶構造及び変異体解析により明らかになった violacein 骨格形成メカニズム	2008 年度日本放線菌学会大会	2008.7.10 山梨県甲府市
森 夕希子、中保美珠帆、五十嵐 康弘、尾仲 宏康	複合培養による二次代謝産物生産誘導のメカニズム解明	2008 年度日本放線菌学会大会	2008.7.10 山梨県甲府市
畑中唯史、尾仲宏康、上杉佳子、臼木博一、有馬二郎、西本幸史、岩淵雅樹	<i>Streptomyces</i> 属における高発現ベクターの構築とそれを利用した <i>Streptomyces</i> 属由来ペプチダーゼの大量発現	2008 年度日本放線菌学会大会	2008.7.10 山梨県甲府市
尾仲宏康	コンビナトリアル生合成 ～微生物醗酵によるものづくり～	京都大大学院薬学研究科 セミナー	2008.7.16 京都大学
尾仲宏康	抗がん物質インドロカルバゾールの微生物内合成経路の解明と新規化合物の創製	とやまの未来を拓く科学技術交流会	2008.8.18 富山市
浅水俊平、尾仲宏康、平野聡、牧野正知、城 宜嗣、永野真吾、	インドール含有生理活性物質生成酵素群の結晶構造解析	内藤カンファレンス	2008.9.12 北海道札幌市
永野真吾・牧野正知・浅水俊平・尾仲宏康・Sason Shaik・城 宜嗣	インドロカルバゾール系生理活性物質の分子骨格を構築するシクロム P450 StaP の構造と反応メカニズム	第 58 回錯体化学討論会	2008.9.21 金沢大学
尾仲宏康	微生物の複合培養法を用いた新規抗生物質生産法	北陸アカデミア 新技術説明会	2008.10.30 JST ホール(市ヶ谷)
H. Onaka	Staurosporine biosynthesis and its	UK-Japan Workshop 2008,	2008.10.31

	application for indolocarbazole production	Genomics of antibiotic-producing actinomycetes: Implications and Applications	日本大学会館 (市ヶ谷)
S. Asamizu S. Hirano S. Nagano Y. Shiro H. Onaka	The mechanism of branching step from indolocarbazole biosynthesis to violacein biosynthesis caused by VioE	UK-Japan Workshop 2008, Genomics of antibiotic-producing actinomycetes: Implications and Applications	2008.10.31 日本大学会館 (市ヶ谷)
尾仲宏康	搾油体験授業2(ひまわり栽培から始まるバイオマスエネルギー「実践」教育)	太閤山小学校特別授業	2008.11.14 太閤山小学校 (射水市)
尾仲宏康	ひまわり栽培から始まるバイオマスエネルギー「実践」教育	富山エコアクトグランプリ発表会	2008.11.15 明治安田生命ホール(富山市)
浅水俊平・尾仲宏康	抗がん剤スタウロスポリンの生合成	石川・富山県立大学合同シンポ in 氷見	2008.11.28-29 富山県氷見市
中保美珠帆・尾仲宏康	複素環含有ペプチド・ゴードスポリンの生合成遺伝子解析とそれを利用した類縁化合物合成法の確立	石川・富山県立大学合同シンポ in 氷見	2008.11.28-29 富山県氷見市
森 夕希子・尾仲宏康	放線菌二次代謝を誘導する複合培養法に関する研究	石川・富山県立大学合同シンポ in 氷見	2008.11.28-29 富山県氷見市
永野真吾・牧野正知・平野 聡・浅水俊平・尾仲宏康・城宜嗣	インドロカルバゾール系天然物の骨格構造を構築する酵素の構造と機能	BMB2008	2008.12.9-12 兵庫県神戸市